

## ■ 掲示板

### ■九州シンクロトロン光研究センター職員募集要項

財団法人佐賀県地域産業支援センター 九州シンクロトロン光研究センター（以下「研究センター」という。）の職員を以下の要領で募集します。

**募集人員：**加速器担当研究員 1 名

**従事業務：**主に放射光源加速器の開発研究（アンジュレータ、ウィグラーを含む）、運転、維持及び関連する業務に従事する。

**応募資格：**

- (1) 理工系の博士号取得者若しくはこれと同等の能力を有する者で、加速器の開発研究に意欲を持つ者
- (2) 業務に支障のない健康な者  
※35歳未満が望ましい。

**待遇：**

- (1) 身分 当財団法人所属の正規職員
- (2) 給与 学歴、職歴等を勘案して決定
- (3) 諸手当 期末勤勉手当、超過勤務手当、扶養手当、通勤手当等
- (4) 社会保険等 厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険等  
その他休暇、勤務時間等の就労条件は当財団法人規程による。

**勤務地：**研究センター内（佐賀県鳥栖市弥生が丘 8-7）

**着任時期：**採用決定後なるべく早い時期とする。

**提出書類：**

- (1) 履歴書（専用の履歴書様式を使用。氏名は自筆とし、写真を貼付すること）  
※専用の履歴書様式は、<http://www.saga-ls.jp/> からダウンロードすることができる。（PDF 又は Microsoft Word file）
- (2) 研究業績及び今後の抱負（2、3 枚程度。A4 判縦に横書き）
- (3) 業績リスト（発表論文と学会発表等のリスト。A4 判縦に横書き）
- (4) 代表的な研究論文の別刷り又は写し（3 編以内）
- (5) 本人に関する意見を求め得る方 3 名以内の氏名と連絡先（A4 判縦に横書き）  
※応募書類については、返却しません。

**応募方法：**持参又は郵送とする。

**応募締切：**平成18年11月30日（木）までに、下記提出先に必着の

こと。

**書類提出先：**〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘 8-7

九州シンクロトロン光研究センター

（郵送の場合は、封書の表に「スタッフ応募書類在中」と朱書のうえ、簡易書留とすること。）

**選考方法：**

- (1) 第1次選考 提出書類による書類審査
- (2) 第2次選考 第1次選考の通過者を対象とした面接審査

**最終合格者発表：**平成18年12月予定

**問合せ先：**九州シンクロトロン光研究センター

企画・経営グループ 久米、光武

Tel : 0942-83-5017

E-mail : kume@saga-ls.jp

詳細 : URL : <http://www.saga-ls.jp/>

### ■平成19年度前期 高エネルギー加速器研究機構 放射光共同利用実験課題公募

**募集対象：**当施設の放射光および低速陽電子を利用する実験。主に大学等の研究者を対象としますが、一部の企業等の基礎研究も対象となります。

**応募期限：**平成18年11月6日（月）必着

**応募要領：**申請書は、今回から電子メールでの受付となりました。電子メールで提出の際、タイトルは PF\_proposal（実験責任者）とし電子メールアドレス proposal@mail.kek.jp 宛に送信してください。

具体的な申請書作成等に関する詳細については

<http://www.kek.jp/koubo/imss/kouboyouryou-pf.html> を参照ください。

研究成果は公表して頂きます。

予算の範囲内で旅費支給等の便宜供与を行います。

**申込、資料請求先：**

高エネルギー加速器研究機構 総務部 研究協力課  
研究・教育支援室 共同利用係

Tel : 029-864-5126, E-mail : kyodo1@mail.kek.jp

## ■ 会告

### 日本放射光学会オンライン名簿について

今まで三年に一冊のペースで日本放射光学会の会員名簿を冊子として発行して参りましたが、個人情報保護の観点から2006年6月よりオンライン上でのみ閲覧することになりました。これに伴って、会員の皆様には所属や専門分野などで会員情報を検索できるサービスも始まっております。

この会員情報を有効に利用するためには、皆様のご連絡先や専門分野についても最新の情報にする必要があります。特に専門分野につきましては、今までの自由形式から選択制とさせていただきますので、再登録いただけますようよろしく御願い致します。再登録に必要な会員の皆様の情報は、既に郵送にて送らせていただいております。

URLは下記の通りです。

<http://www.jssrr.jp/meibo/information.html>

会員の皆様には必ず一度ご自身の情報を確認して頂きますよう、よろしく御願い致します。

日本放射光学会事務局

### ■ 日本放射光学会第71回評議員会議事録

日時：2006年8月5日(土) 14:00~16:00

場所：理研東京連絡事務所 会議室

出席者：雨宮慶幸，石川哲也，大熊春夫，大隅一政，太田俊明，大柳宏之，尾嶋正治，木村真一（行事幹事），小杉信博，古宮 聡，桜井健次，下村 理（会長），鈴木芳生，難波孝夫，野田幸男，浜谷 望，藤森 淳，水木純一郎，宮原恒昱，村上洋一  
高田昌樹（庶務幹事），澤 博（渉外幹事），中川敦史（会計幹事）

事務局：佐藤亜己奈，西野三和子（WORDS）

欠席者：上野信雄，宇理須恒雄，佐藤 繁，繁政英治，辛 埴，寿栄松宏仁，菅 滋正，関 一彦，田中 均，間瀬一彦

〈審議事項〉

0. 本会議の議長を野田評議員にお願いした。

#### 1. 新入会員の承認

高田庶務幹事より会員異動について、第70回評議員会以降の入退会者に関する報告があり、入会に関して承認された。入会：正会員7名（うち学生会員1名）、退会：正会員12名（うち学生会員4名）と賛助会員1社。

#### 2. 放射光学会年度変更の検討について

下村会長より学会年度の見直しの議論の経緯について説明があり、中川会計幹事から最終案として、会計年度を10月1日~9月30日に移行し、総会および年会・合同シンポは従来通り1月に開催する学会スケジュール改正案について説明があった。移行に伴う役員の任期および会費について等の質疑・討論の後、本スケジュール改正案が承認された。移行期にあたる次期執行部および評議員、委員会委員の任期は、暫定会計年度9ヶ月を加えた2年9ヶ月（2007年1月1日~2009年9月30日）となることを確認し、執行部は年度の移行に伴う定款、細則の改訂案を次回評議員会に提出し総会に諮ることとした。

#### 3. Asian/Oceania Forum for Synchrotron Radiation Research, MOUについて

下村会長よりアジア・オセアニア放射光フォーラム（AOFSSR）について、SRI2006開催時に開かれた準備会で検討されたMOU案について説明があり、承認された。秋に開催される第一回ワークショップにおいて、MOUにサインをする予定となった。

〈報告事項〉

#### 1. 会長選挙・評議員選挙について

評議員会は、次期会長選挙と評議員の半数（15名）改選のための推薦を会員に求め、推薦に従い会員による選挙を行った。推薦および選挙の開票は、選挙担当の浜谷評議員により取り扱われた。その開票結果が、高田庶務幹事より報告された。

次期会長：雨宮慶幸

次期評議員：朝倉清高，安藤正海，飯田厚夫，大橋治彦，籠島 靖，加藤政博，鎌田雅夫，佐々木 聡，澤 博，大門 寛，竹田美和，高田昌樹，並河一道，柳下 明，若槻壮市

#### 2. The 1st AOFSSR Workshop の開催について

澤渉外幹事より1st Asian/Oceanic Forum for Synchrotron Radiation Researchについて、準備状況、SRI2006におけるブースでの宣伝活動、委員会組織、プログラム、予算案等について報告された。

プログラムでは、施設報告のポスター掲示も行われることが報告された。さらに、第2回は、来年台北で行われるAsCA'07に引き続き、台湾で開催されることが報告された。

#### 3. 科学技術政策研究所の調査における回答候補者の推薦について

澤渉外幹事より文科省科学技術政策研究所の調査における回答候補者（任期は5年）の推薦について、その経緯について説明があった。本学会拡大評議員をベースとして、会長が若手を中心に候補者を選定し、推薦したことが報告された。

## 4. 編集委員会報告

横山編集幹事より、査読制度の変更、小角散乱特集号、新シリーズ〈検出器〉、光源・光学系シリーズの単行本化について報告があった。また、投稿規程の文言、および英語版の修正、原稿の提出方法等について改訂された事が報告された。さらに、現在の会誌編集の進捗状況について説明があった。

## 5. 学会財政に関する報告

下村会長より学会の会計が抱える経常的赤字の問題について問題提起があり、編集委員会での収支の検討結果を中心に現状の説明があった。横山編集幹事より、検討結果の詳細について説明があり、学会費の収支適正額に対する意見についても報告された。評議員の間での議論より、執行部は学会財政の収支について、全体的な検討を行い、次回評議員会に報告することとした。それに関連して、中川会計幹事からは、会費収入の増収のため新会員および賛助会員の勧誘に協力して欲しい旨の要請があった。

## 6. 名簿の電子化について

澤渉外幹事より Web 名簿について、6月30日付けで全会員に、ユーザー名とパスワードを書いた手紙を送付したことが報告された。

## 7. 若手 WS、第20回年会・合同シンポ準備状況

木村行事幹事より第3回次世代光源計画ワークショップ—先端的リング型光源が開くサイエンス—について、8月7日(月)~8日(火)、自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンターで開催されることが報告され、プログラムに関する説明があった。

また、第20回年会・合同シンポは2007年1月12日(金)~14日(日)に、広島国際会議場で開催されること、組織委員会、プログラム委員会について報告があった。プログラム委員は、今回より任期が2年になり、各分野から2名程度ずつ選出された。また、企画講演の応募締切日が10月2日(月)であることが報告され、企画講演の提案について評議員への協力要請があった。今回から年会・合同シンポの略称を〈JSR07〉とすることになったこと、〈JSR08〉は立命館大学草津キャンパスで開催することが報告された。

## 8. 特別委員会について

雨宮委員長より、4月に開かれた第3回委員会では利用について、6月の第4回委員会では光源について検討し、そのまとめを第5回委員会(8月8日、若手 WS 終了後)で検討す

ることが報告された。

## 9. 学会奨励賞について

下村会長より第11回学会奨励賞に6名の応募があり学術賞等選考委員会で審議するとの報告があった。

## 10. 予算収支中間報告

中川会計幹事より学会会計の予算執行状況について報告があり、会費収入については年度末までに未収金を回収する旨の説明があった。

## 11. 広告掲載状況

高田庶務幹事より会誌への広告収入の減少傾向について報告があり、評議員の広告獲得への協力が要請された。

## 12. 協賛、共催、後援などについて

澤渉外幹事より本学会に対する協賛、共催、後援依頼について報告があった。

## 13. 次回評議員会日程の確認

第72回評議員会2006年11月4日(土)14:00-16:00  
場所: 理研東京連絡事務所会議室(東京丸の内)

## ■会員異動

## 第71回評議員会(2006年8月5日)で承認

## 《正会員入会》

日野 照純 愛媛大学大学院理工学研究科物質生命工学専攻  
梶 泰之 スプリングエイトサービス(株)  
土屋 兼一 京都大学理学研究科物理学第2教室  
田中 辰也 (株)日立ハイテクノロジーズナノテクノロジー製品  
事業本部  
宮島 司 高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所  
山本 安一 立命館大学

以上6名

## 《学生会員入会》

前島 健人 東京大学大学院新領域創成科学研究科雨宮研究室

以上1名

## 《退会会員》

正会員8名、学生会員4名、賛助会員1社

## 《会員数》

正会員1307名(内学生192名) 賛助会員50社(54口)

---

## 第20回日本放射光学会年会・ 放射光科学合同シンポジウム (JSR07) 開催要項

1. 開催日 2007年1月12日(金), 13日(土), 14日(日)

2. 場所 広島国際会議場 (広島市中区中島町1番5号 平和記念公園内)

3. 主催 日本放射光学会

共催 広島大学放射光科学研究センター, 高エネルギー加速器研究機構放射光科学研究施設, 高輝度光科学研究センター, 佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター, 産業技術総合研究所光技術研究部門, 自然科学研究機構分子科学研究所極端紫外光研究施設, SPring-8 利用者懇談会, 東京大学物性研究所軌道放射性研究施設, 東京理科大学総合研究所赤外自由電子レーザー研究センター, 東北大学特定領域横断研究組織「シンクロトロン放射」, 名古屋大学小型放射光実験施設設置促進委員会, 日本大学電子線利用研究施設, 兵庫県立大学高度産業科学技術研究所, PF 懇談会, VUV・SX 高輝度光源利用者懇談会, 放射線医学総合研究所重粒子医科学センター, UVSOR 利用者懇談会, 立命館大学 SR センター, 立命館大学放射光生命科学研究センター

後援 国立大学法人 広島大学

4. 組織委員会 ([ ] は推薦団体, ○は委員長)

伊藤正久 [SPring-8 懇], 太田俊明 [立命館大 SR], 岡島敏浩 [SAGA-LS], 奥田太一 [東大物性研], 小野寛太 [KEK-PF], ○木村真一 [学会行事幹事, 分子研], 木村洋昭 [高輝度セ], 組頭広志 [PF 懇], 小池正記 [産総研], 佐藤 勇 [日大], 下村 理 [学会会長], 田中健一郎 [プログラム委員長], 築山光一 [東京理科大], 取越正己 [放医研], 中川敦史 [学会会計幹事], 生天目博文 [実行委員長], 濱 広幸 [東北大], 平谷篤也 [HiSOR], 間瀬一彦 [UVSOR 懇], 溝川貴司 [VUV・SX 懇], 山田廣成 [立命館大生命], 山根 隆 [名大], 渡邊健夫 [兵庫県立大]

5. プログラム委員会 (○は委員長)

稲田康宏 (KEK-PF), 梅谷啓二 (JASRI), 岡島敏浩 (佐賀 LS), 小野寛太 (KEK-PF), 片柳克夫 (広大), 木村 滋 (JASRI), 木村真一 (組織委員長, UVSOR), 木村洋昭 (JASRI), 黒岩芳弘 (広大), 小林克己 (KEK-PF), 小林幸則 (KEK-PF), 櫻井吉晴 (JASRI), 繁政英治 (UVSOR), 柴田直樹 (兵庫県大), 清 紀弘 (産総研), 高木宏之 (東大), ○田中健一郎 (広大), 築山光一 (東京理科大), 寺田靖子 (JASRI), 中川敦史 (会計幹事, 阪大), 生天目博文 (実行委員長, HiSOR), 難波秀利 (立命館大), 初井宇記 (分子研), 早川慎二郎 (広大), 溝川貴司 (東大), 百生 敦 (東大), 渡辺一寿 (産総研), 渡邊健夫 (兵庫県大)

6. 実行委員会 (○は委員長)

有田将司 (HiSOR), アーリップクトルク (HiSOR), 石松直樹 (広大), 乾雅祝 (広大), 井野明洋 (広大), 上野 聡 (広大), 岡田和正 (広大), 何少龍 (HiSOR), 金子美代子 (HiSOR), 木村昭夫 (広大), 木村真一 (組織委員長, UVSOR), 黒岩芳弘 (広大), 小嗣真人 (HiSOR), 後藤公徳 (HiSOR), 佐藤 仁 (HiSOR), 沢田正博 (HiSOR), 島田賢也 (HiSOR), 下久保晴美 (HiSOR), 新野直子 (HiSOR), 関谷徹司 (広大), 高橋嘉夫 (広大), 田林清彦 (広大), 田中健一郎 (プログラム委員長, 広大), 谷口雅樹 (広大), 喬 山 (HiSOR), 中川敦史 (会計幹事, 阪大), 中島伸夫 (広大), 仲武将司 (HiSOR), ○生天目博文 (HiSOR), 根岸彩子 (HiSOR), 橋本英二 (HiSOR), 早川慎二郎 (広大), 平谷篤也 (広大), 堀 利匡 (HiSOR), 松尾光一 (HiSOR), 圓山 裕 (広大), 宮本 篤 (HiSOR), 吉田啓晃 (広大), 和田真一 (広大)

## 7. JSR07のホームページについて

ホームページのアドレスは、以下の通りです。

<http://www.jssrr.jp/nenkai20/>

## 8. 会期中の会議等の開催について

各施設の利用者団体の活動・成果報告・将来構想の検討のために、会合の開催を受け付けております。会場は、2, 3日目の9:00~17:00の間、使用可能です。すでに共催団体として登録されている利用者懇談会の開催日程につきましては決定しており、未登録の施設利用者団体の申し込みを受け付けております。その際、すでに予定されている共催団体の会合時間とできるだけ重複しない時間に設定していただくようお願いいたします。10月20日(金)までに、下記の申込書をコピーし、FAXにて事務局にお申し込みください。なお、会議時間が複数件重なった場合の調整は、実行委員会に一任願います。

《申込・お問い合わせ先》日本放射光学会事務局

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-62-8 ビッグオフィスプラザ507 (有)ワーズ内

TEL: 03-5950-4896 FAX: 03-5950-1292 E-mail: jsr07@jssrr.jp

第20回放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム 施設会合申込書			
会合名			希望日 月 日
参加見込み人数 人	プロジェクター 要 / 否	白板 要 / 否	希望時刻 時 分～ 時 分
連絡先			
所属 _____			
氏名 _____			
Tel. _____		FAX. _____	
E-mail _____			

## ● 2007年度会費の振替日について ●

2007年度会費をご指定の銀行(郵便局)口座から振替させていただきます。振替日は以下の通りですので、よろしく願います。

○銀行 11月24日      ○郵便局 11月24日

## ■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2006年 10/15-19	第5回低エネルギー電子顕微鏡及び光電子顕微鏡国際会議 (LEEM_PEEM-V)	イーグレ姫路	財高輝度光科学技術センター LEEM_PEEM-V 事務局 E-mail: leem-peem-v@spring8.or.jp	19・1
11/7-9	第47回真空に関する連合講演会	大阪大学コンベンションセンター	日本真空協会 E-mail: ofc-vsaj@vacuum-jp.org URL: http://www.soc.nii.ac.jp/vsaj/	19・2
11/16-17	第35回薄膜・表面物理基礎講座 (2006年)「界面を非破壊で見る先端分析技術の基礎と応用」	東京理科大学 (神楽坂キャンパス/森戸記念館・第一フォーラム)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会 E-mail: takakuwa@tagen.tohoku.ac.jp E-mail: sumitomo@will.brl.ntt.co.jp	19・5
11/18-19	AsCA'06/CrSJ サテライト会議「理論結晶学と材料科学」Theoretical Crystallography and Materials Science	エポカルつくば	AsCA'06/CrSJ サテライト会議現地実行委員会 E-mail: MICHIEU.Yuichi@nims.go.jp URL: http://www.nims.go.jp/aperiodic/tcms/tcms.htm	19・4
11/20-23	AsCA '06/CrSJ Tsukuba	エポカルつくば	AsCA 及び日本結晶学会 E-mail: asca06@realize-at.jp	19・4
11/24-25	The 1st Asia/Oceania Forum for Synchrotron Radiation Research	高エネルギー加速器研究機構	AOF 事務局 E-mail: AOF06_office@pfqst.kek.jp URL: http://pfwww.kek.jp/AOF2006/	19・1
2007年 1/12-14	第20回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム	広島国際会議場	日本放射光学会 E-mail: jsr07@jssrr.jp	19・4
5/7-11	第6回非弾性 X 線散乱国際会議 (IXS2007)	淡路夢舞台国際会議場	財団法人高輝度光科学研究センター 独立行政法人日本原子力研究開発機構 独立行政法人理化学研究所 高エネルギー加速器研究機構 E-mail: ix2007@spring8.or.jp	19・5
9/10-13	第2回回折構造生物国際シンポジウム2007	タワーホール船堀	日本学術振興会産学協力研究委員会回折構造生物第169委員会 E-mail: isdsb07@nubio.nagoya-u.ac.jp	19・5
9/25-29	加速器をベースとした赤外顕微鏡と分光の国際ワークショップ (WIRMS2007)	兵庫県立淡路夢舞台国際会議場	WIRMS2007事務局 (神戸大学内) E-mail: okamura@kobe-u.ac.jp	19・3

本欄では、研究会、シンポジウム、国際会議等のおしらせを募集しております。掲載ご希望の方は事務局までご連絡下さい。一記事の長さは1/2ページ以下を目安とし、様式は事務局で変更させて頂く場合がございます。

### ■第35回薄膜・表面物理基礎講座（2006年）

「界面を非破壊で見る先端分析技術の基礎と応用」

主催：応用物理学会薄膜・表面物理分科会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2006年11月16日（木）～17日（金）

会場：東京理科大学

（神楽坂キャンパス/森戸記念館・第一フォーラム）

参加費：テキスト代，消費税含む

薄膜・表面物理分科会会員 15,000円

応用物理学会会員・協賛学協会会員 20,000円

学生 3,000円

その他 25,000円

※薄膜・表面物理分科会賛助会社の方は，分科会会員扱いといたします。

応用物理学会賛助会社の方は，応用物理学会会員扱いといたします。

定員：100名

申込方法：下記 URL より参加登録をして下さい。

<http://annex.jsap.or.jp/tfspd/>

参加登録完了後，下記銀行口座に参加費をご連絡いただいた期日までにお振込ください。原則として参加費の払い戻し，請求書の発行は致しません。

※領収書は当日受付にてお渡しいたします。

申込先：

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-3

井門九段北ビル 5F

応用物理学会 分科会担当 伊丹

TEL：03-3238-1043 FAX：03-3221-6245

E-mail：divisions@jsap.or.jp

参加費振込先：

三井住友銀行 本店営業部（本店も可）

普通預金 9474715

（株）応用物理学会 薄膜・表面物理分科会

（シャ）オウヨウブツリガツカイハクマク・ヒョウメンブツリ  
ブンカカイ

申込締切：2006年10月31日（火）

問合せ先：

高桑雄二 東北大学多元物質科学研究所

TEL：022-217-5365 FAX：022-217-5405

E-mail：takakuwa@tagen.tohoku.ac.jp

住友弘二 NTT 物性科学基礎研究所

TEL：046-240-3457 FAX：046-270-2364

E-mail：sumitomo@will.brl.ntt.co.jp

### ■第6回非弾性 X 線散乱国際会議（IXS2007）

主催：財団法人高輝度光科学研究センター

独立行政法人日本原子力研究開発機構

独立行政法人理化学研究所

高エネルギー加速器研究機構

日時：2007年5月7日（月）～11日（金）

会場：淡路夢舞台国際会議場（兵庫県淡路市）

問合せ先：

垣口伸二 JASRI 研究調整部

TEL：0791-58-0987 FAX：0791-58-0988

E-mail：ixs2007@spring8.or.jp

詳細：URL：http://ixs2007.spring8.or.jp

### ■第2回回折構造生物国際シンポジウム2007

主催：日本学術振興会産学協力研究委員会回折構造生物第169委員会

協賛：日本放射光学会，他

日時：2007年9月10日（月）～13日（木）

会場：タワーホール船堀

問合せ先：

TEL：052-789-3339 FAX：052-789-3218

E-mail：isdsb07@nubio.nagoya-u.ac.jp

### ● 会誌オンラインご案内 ●

編集委員長 横山利彦

オンライン会誌は <http://www.jssrr.jp/journal/> でご覧いただけます。

今回のユーザー ID とパスワードは

User ID：jsr195

Password：GpR65bvs

です。このユーザー ID とパスワードは，次号が発行された後に失効します。

まだ試運転段階ですので，皆様から，バグの指摘，コメントなどをいただければ幸いです。ご連絡は横山（yokoyama@ims.ac.jp）までお願いします。また，当然のことですが，会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また，記事の著作権は日本放射光学会にありますので，転載等のご希望に関しては，必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で，会員の皆様のお役に立てれば幸いです。